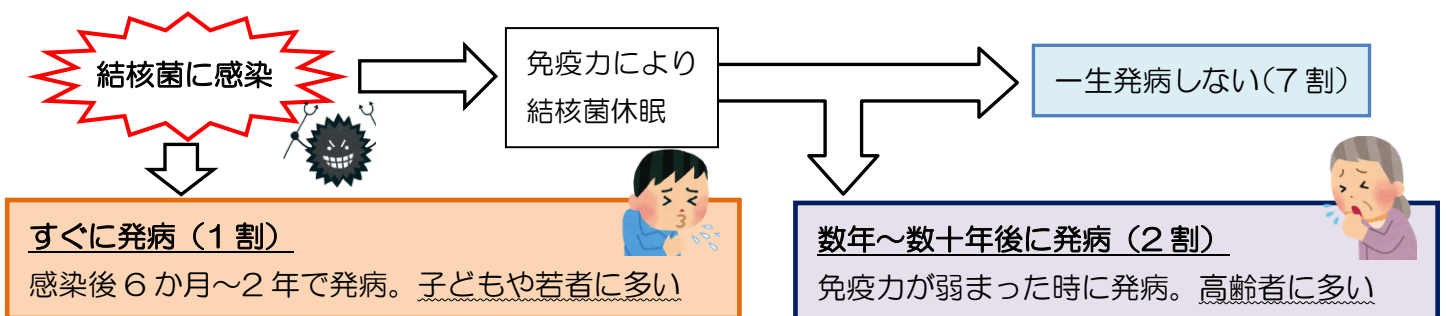


9月24日～30日は
結核予防週間
です

知っていますか？ 結核の常識！

結核とは？

- 結核菌という細菌が原因で起こる病気です。結核菌は肺に巣食うことが多いですが、人体のいろいろな臓器にも病気を起こします。
- 結核は感染症です。結核菌の混ざったしぶきが咳やくしゃみと一緒に空気中に飛び散り、それを周りの人が直接吸い込むことで感染します。
- 感染しても、多くの人は免疫力によって結核菌の増殖を抑え込み、発病しません。



結核の症状

○結核の初期症状は、風邪や新型コロナウイルス感染症とよく似ています。2週間以上せきやたんが続く場合は、結核を疑い医療機関を受診しましょう！



せき、たん



微熱



食欲不振、体重減少



身体がだるい

最近の結核事情

○日本では、令和4年に新たに10,233人が結核と診断され、1,010人が亡くなっています。結核は過去の病気ではなく、今もなお日本の重大な感染症です。

<知多保健所管内の状況>

- 令和4年は32の方が新たに結核と診断された。
- 20代や30代は外国出生者の結核患者が多くを占める。
- 結核患者の4人のうち3人は65才以上である。

結核の治療

- 結核は、定期健診等で早期に発見されれば、人にうつす可能性は低く、通院で治療をすることができます。
- 現在は様々な結核の治療薬が開発されており、結核に感染・発病しても、大部分の人は3~4種類の薬を6~9カ月間飲み続けることで、治すことができます。
- 保健所では、結核患者さんが確実に服薬できるよう、お手伝いをしています。



結核は怖い病気じゃない！

- 結核は、正しく知って予防をすれば怖い病気ではありません！普段から健康的な生活を心がけ、免疫力を高めておくことが重要です。
- 糖尿病やがん、ステロイド等の免疫抑制剤の治療、人工透析をしているなどは、免疫力が低下しやすく結核発病のリスクが高くなるので、特に注意が必要です。



バランスのとれた食事



適度な運動



十分な睡眠



タバコを吸わない

- また、早期発見のために、定期的に胸部レントゲン検査を受け、2週間以上せきやたんが続く場合は、結核を疑い医療機関を受診しましょう。



年に1回
職場健診や
住民健診等
を受けましょう！



乳幼児は重症化しやすいので、市町村の案内に従い1歳までに確実にBCG（結核のワクチン）を接種しましょう！

結核についてのご相談は、

知多保健所 健康支援課 地域保健グループ までお問い合わせください。

住所：知多市八幡字荒古後 88-2

電話：0562-32-6214